

第3学年3組 道德科学習指導案

令和4年11月30日(水)
授業者 教諭 新井 亮佑
場所 3年3組 教室
男子20名 女子18名

- 1 主題名 人はなぜ働くのか 内容項目 C 【勤労】
- 2 ねらい 職業選択に関する様々な立場の意見から「好きな仕事」と「安定した仕事」のどちらを重視して職業を選択したいかを考えることを通して、勤労の意義を多面的・多角的に理解するとともに将来の生き方についての考えを深め、生きがいのある人生を追求し実現しようとする態度を育てる。

教材名 「好きな仕事か安定かなやんでいる」 (出典:「新しい道德3」東京書籍)

3 主題設定の理由

(1) ねらいや指導内容について

本主題は、中学校学習指導要領「特別の教科 道德」の内容項目C【勤労】の指導の観点、「勤労の尊さや意義を理解し、将来の生き方について考えを深め、勤労を通じて社会に貢献すること」を受けて設定されている。

勤労は、人間生活を成立させる上で大変重要なものであり、一人一人がその尊さや意義を理解し、将来の生き方についての考えを深め、社会生活の発展・向上に貢献することが求められている。

中学校に入学して間もない時期には、将来の生き方について漠然としか想像できていない生徒や、将来の夢や希望を描けないでいる生徒も少なくない。しかし、学年が上がるにつれて、社会の一員としての自分の役割や責任の自覚が芽生えるとともに、他者と関わり、様々な葛藤や経験の中で、自らの人生や生き方への関心が高まり、自分の生き方を模索し、夢や理想をもつようになる。

中学校3年生の時期は、学校生活や職業調べ等の諸活動を通して、働くことについて様々なことを考え、将来の職業や自分の生き方について具体的なイメージや目標をもつことができる生徒が増えてくる。その一方で、中学校卒業を間近に控え、現実的に進路選択を迫られる時期でもある。

中学生が将来の生き方について考えるとき、自分の務めとは何か、将来就きたい職業について考えることになる。人はなぜ働くのかを考えると、「自分の幸福を追求するため収入を得て個人や家庭の生活を維持するという面」や「自分の能力や個性を生かして自らの内面にある目的を実現するために働くという面」、「分業化が進んだ社会の中で一定の役割を果たして社会を支えるという面」などがあり、共に重要であると考えられる。職業は、一人一人の人生において重要な位置を占めており、人は働くことの喜びを通じて生きがいを感じ、社会とのつながりを実感することができる。

本教材では、「理想的な生き方」と「現実的な生き方」の二つを対比させることで、中学校卒業後の進路選択を迫られている生徒に、人は何のために働くのかを考えさせ、将来の生き方についての考えを深めさせたい。

(2) 生徒のこれまでの学習状況及び実態について

道徳科では、これまでに「たんぽぽ作業所」という教材を用いて、主人公の働くことの喜びを話し合うことを通して、一つの仕事に向き合い、自分の役割を全うすることの大切さに気付かせ、勤労を通じて社会に貢献しようとする態度を育てる指導を行った。また、総合的な学習の時間では、「職業調べ」の活動を行う中で、将来の職業や自分の生き方について具体的なイメージや目標をもつことができる生徒が増えてきている。

本学級の生徒は、卒業後の自分の進路については真剣に考えることができるが、目先のことばかりに意識を向けてしまうことも多い。課題意識をもたせるための手立てとして【勤労】に関するアンケートを行った。結果は以下の通りである。

【勤労】

令和4年11月8日実施 調査人数38名

- | | |
|---|---|
| 1 | あなたは、なりたい自分や将来就きたい職業が決まっていますか。
はい・・・16名 いいえ・・・22名 |
| 2 | あなたは「好きな仕事」と「安定した仕事」のどちらを重視して職業を選択したいですか。
また、それはなぜですか。
好きな仕事・・・20名
理由：楽しくないと続けられない。好きなことは誇りをもてる。やりがいがある。など
安定した仕事・・・18名
理由：仕事がないと困る。豊かな生活を送りたい。生活が危うくなるのは怖い。など |
| 3 | 人はなぜ働くと思いますか。
お金のため。生活のため。自分の成長のため。人を助けるため。社会のため。など |

アンケートの結果から、なりたい自分や将来就きたい職業がはっきりと定まっていない生徒が多い。また、好きな仕事に就きたいと考えている生徒と安定した職業に就きたいと考えている生徒はほぼ半数ずつ見られた。ここから、理想的な生き方をしたいと考えている反面、現実的な生き方も考えなければいけないという生徒の葛藤が伺える。人はなぜ働くのかについては、多くの生徒が「お金のため」「生活のため」といった経済性について回答しており、個人性や社会性について言及している生徒は一部であった。

(3) 教材の特質や活用方法について

本教材は、就職活動を控えた大学生の「好きな仕事か安定かなやんでいる」という新聞への投書に対して、様々な立場の人が寄せた意見を紹介しているという内容である。

投稿者の大学生は、「人の役に立つこと」「地域の活性化に貢献すること」を実現できる仕事に就きたいと考えている。投稿者は自然が大好きなので、地方の豊かな自然に恵まれた土地で暮らしたいと考えている。しかし、企業の知名度や収入の高さを重視せず、本当にやりたいことができる「理想の生き方」を選ぶか、結婚して家族を養えるように安定した収入をもらえる「現実的な生き方」を選ぶかで悩んでいる。就職活動を控え、悩める時間は残りわずかとなっているが、正しい答えがないだけに、どんな選択をしようか悩み続けている。それに対して、牧師や会社員等の様々な立場の人が意見を寄せ、「心が望む方向へ進むといい」「現実的な生き方をして『基盤』をつくってはどうか」「人生はやり直しができる」等のアドバイスを送っている。

中学校卒業を間近に控え、現実的に進路選択を迫られる時期にいる生徒たちに、働くことや職業について身近な問題として、自分との関わりで考えさせることができる教材である。このような教材の特質と本学級の生徒の実態を受け、主に次のことを話し合うこととする。

① ABCD さんの意見の中で、自分の考えに近いのは誰の意見か。また、それはどんなところか。

様々な立場の人の意見から、進路選択する際に大事なことは 1 つではないこと、色々な考えをもって職業選択をする人がいることに気づかせたい。

② 「好きな仕事」と「安定した仕事」のどちらを重視して職業を選択したいか。また、それはなぜか。

勤労の意義として、「経済性」（働いて収入を得ること、生活を支えること）、「個人性」（目標や生きがいをもちながら、実りある人生にすること）、「社会性」（勤労によって社会に貢献すること）などを、生徒の言葉を使って出させたい。

③ 将来、自分が職業を選択する際に大切なことはどのようなことか。

教材の内容や一般的な勤労の意義を踏まえて、自分が職業を選択する際に大切にしたいことについて、今の自分に必要なことやこれからの生き方と関わらせながら、自分の考えを深められようにしたい。

4 研究主題とのかかわり

令和 4 年度調査研究 GIGA スクール構想における 1 人 1 台／BYOD 環境を活かした ICT の活用
～道徳科の授業を自分事として捉えさせるための効果的な ICT の活用～

<研究仮説に迫るための手立て>

仮説①

課題意識をもたせることができれば、生徒が主体的に取り組むであろう。

【手だて① アンケートの活用】

アンケート機能を活用して事前にアンケートを行い、集計する。アンケート結果を提示し、課題意識をもたせる。

仮説②

自分の立場を明確にすれば、異なる意見の人に質問するなど、意見交換が活発になるであろう。

【手だて② 立場の明確化】

Google Jamboard を用いて自分の立場を明確化させ、意図的指名に生かす。4 つの意見について、自分がどれくらい共感できるかを割合で示せるようにする。

仮説③

互いの意見を出し合い、様々な考えを知ることができれば、対話的・協働的な学習となり、多面的・多角的に考えることができるであろう。

【手だて③ 付箋の活用】

Google Jamboard の付箋機能を用いて、立場を明確にしたうえで、クラス全体で自分の意見を出し合う。様々な意見を出させることで、働くことの意義について多面的・多角的に考えさせる。

5 学習指導過程

	学習活動と主な発問	予想される生徒の反応	・指導上の留意点 ☆評価の観点
導入	1 事前アンケート結果を共有する。 ・あなたは「好きな仕事」と「安定した仕事」のどちらを重視して職業を選択したいですか。	・自分のやりたいことができる好きな仕事に就きたい。 ・何をするにもお金が必要なので、安定した仕事に就きたい。	【手だて① アンケートの活用】 アンケート機能を活用して事前にアンケートを行い、集計する。アンケート結果を提示し、課題意識をもたせる。
展開	2 教材「好きな仕事か安定かなやんでいる」を聞き、話し合う。		・短冊等を用いて簡単にあらすじを紹介し、共感できる部分を確認させながら聞かせる。
	(1) ABCD さんの意見の中で、自分の考えに近いのは誰の意見ですか。また、それはどんなところでしょう。	A. <u>心が望む方向へ進んでください</u> ・自分のやりたいことを仕事にしたいから。 ・好きなことを仕事にした方がやりがいを感じられるから。 B. <u>自立を おのずと道決まります</u> ・まずは社会人としての知識を蓄えた方がいいから。 ・まずは自分の生活を安定させた方がいいから。 C. <u>やり直しできるのが人生ですよ</u> ・やりたいことをやりたいときにやればいいと思うから。 ・自分のやりたいことを見つけたときに、それを目指せばいいから。	【手だて② 立場の明確化】 Google Jamboard を用いて自分の立場を明確化させ、意図的指名に生かす。 ・4つの意見について、自分がどれくらい共感できるかを割合で示せるようにする。 ・様々な立場の人の意見から、進路選択する際に大事なことは1つではないこと、色々な考えをもって職業選択をする人がいることに気づかせる。

	(2) あなたは「好きな仕事」と「安定した仕事」のどちらを重視して職業を選択したいですか。また、それはなぜですか。 <補助発問> 「好きな仕事」にも「安定した仕事」にも共通していることはどんなことでしょうか。 <補助発問> 働くことのやりがいとはどんなことでしょうか。	<u>D. 私も同じなやみをかかえています</u> ・自分もまだやりたいことが分からないから。 ・先がどうなるか分からなくて不安だから。 <u>「好きな仕事」</u> ・仕事の楽しさを感じるから。 ・自分の個性を生かしたいから。 ・自分の特技を生かしたいから。 ・自分の好きなことを生かしたいから。 ・自分の中にある目標を達成したいから。 ・人の役に立っているという充実感を感じるから。 <u>「安定した仕事」</u> ・お金を稼ぎたいから。 ・自分の生活を維持したいから。 ・家族の生活を支えていかなければならないから。 <u>「共通していること」</u> ・仕事にやりがいを感じること。 ・社会に貢献すること。 ・人の役に立つこと。 ・誰かを笑顔にすること。 ・誰かが楽しめる場をつくること。 ・社会の中での自分の役割を果たしていること。	【手だて③ 付箋の活用】 Google Jamboard の付箋機能を用いて、立場を明確にしたうえで、クラス全体で自分の意見を出し合う。 ・様々な意見を出させることで、働くことの意義について多面的・多角的に考えさせる。 ・勤労の意義として、「経済性」（働いて収入を得ること、生活を支えること）、「個人性」（目標や生きがいを持ちながら、実りある人生にすること）、「社会性」（勤労によって社会に貢献すること）などを、生徒の言葉を使って出させたい。 ☆進路選択に関する様々な立場の人の意見から、人がなぜ働くのかについて、広い視野から多面的・多角的に自分の考えを深めている。
--	---	--	---

	(3) 将来、自分が職業を選択する際に大切なことはどのようなことでしょうか。 3 今までの自分を振り返ってワークシートに書く。	・人の意見を参考にしながら、自分のやりたいことをはっきりさせること。 ・自分の個性や能力を考えること。 ・様々な仕事についての情報を集めること。 ・色々な勉強や経験をして、自分でよく考えて決めること。 ・自分が納得できる選択をすること。 ・今の自分に必要なことを考えること。 ・社会の中での自分の役割について考えること。	・教材の内容や一般的な勤労の意義を踏まえて、自分が職業を選択する際に大切にしたいことについて、今の自分に必要なことやこれからの生き方と関わらせながら、自分の考えを深められようになりたい。 ☆自分が職業を選択する際に大切にしたいことについて、今の自分に必要なことやこれからの生き方と関わらせながら、自分の考えを深めている。
終末	4 教師の説話を聞き、ねらいとする価値を心に留める。		・漫画「トリバコハウス」の一コマを使って、自分の将来や職業について考えてみることの大切さと教師自身が職業選択の際に大切にしたいことを話す。

6 他の教育活動等との連携

事前指導	生徒の命に対する考えを把握するためにアンケートを実施する。
道徳科	資料名「たんぼぼ作業所」 一つの仕事に向き合い、自分の役割を全うすることの大切さについて考える。
事後指導	道徳ノート「こころのおと」に授業に関連して気付いたことや考えたことを、具体的にしたことなどを書く。
他教科との関連	総合的な学習の時間 職業調べ

7 評価の視点

【物事を多面的・多角的に考えている様子】

・友だちの発表を自分の意見と比べながら聞き、多様な視点から勤労の意義を考えている。

【道徳的価値についての理解を自分との関わりで深めている様子】

・今までの自分を振り返って考えたことを書く活動を通して、ねらいとする道徳的価値を自分と結びつけて考えている。

8 板書計画

11/30 (水)

好きな仕事か安定かなやんでいる

好きな仕事

- 仕事の楽しさを感じたい。
- 自分の個性・特技を生かしたい。
- 楽しくないと続けられない。
- 好きなことを続けられ、誇りをもてる。
- やりがい・モチベーションにつながる。

進路を選択するときに大切なこと

- 自分のやりたいことは、きりきりさせる。
- 様々な仕事について知ること。
- 今の自分に必要なことを考える。

人はなぜ働くのか？

企業の知名度や収入の高さは重視せず、本当にやりたいこと、好きなことができる仕事 **理想的な生き方**

結婚して家族を養えるように **安定した収入をもらえる仕事** **現実的な生き方**

④心が進む方向へ進んでください

- 自分のやりたいことと仕事にしたい。
- 好きなこと＝やりがい。

⑤自立を おのずと道決まります

- 社会人としての知識をたくわえたい。
- まずは生活と安定させたい。

⑥私も同じなやみをかかえています

- 矢がどうなるか分からなくて不安。
- 自分もまだやりたいことが分からない。

⑦やり直しできるのが人生ですよ

- やりたいこととやりたいときに。
- 人生何とかなると思う。

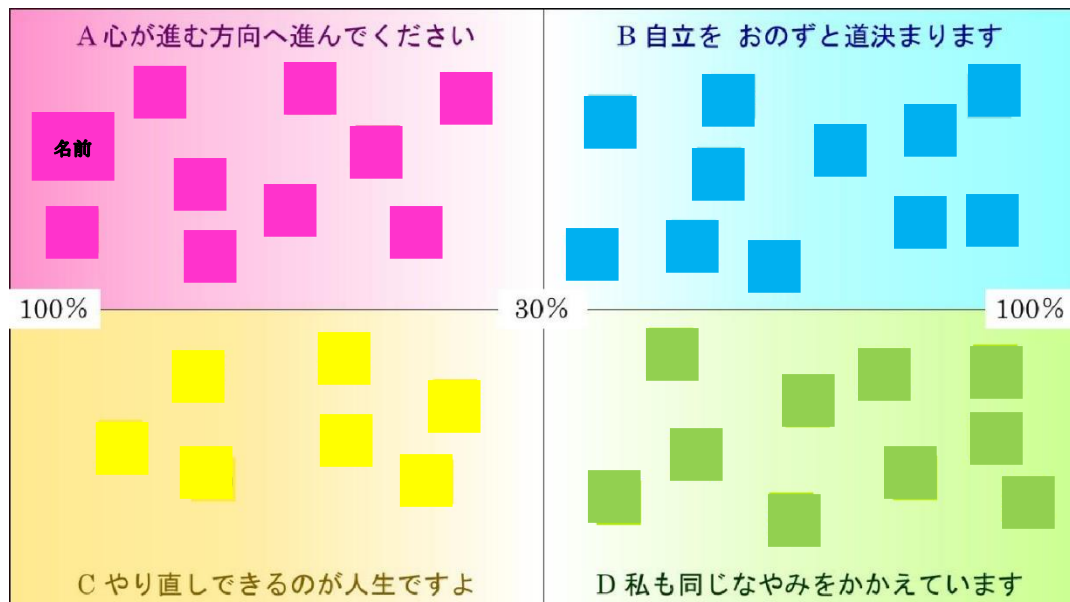
安定した仕事

- お金とかせぎたい。
- 仕事なくなったら困る。
- 豊かな生活を送りたい。
- 生活が危くなるのは怖い。

共通していること

- 人の役に立つこと。
- 誰か笑顔にできる。
- 社会に貢献できる。
- やりがいを感じる。

【発問(1)の Google Jamboard】



【発問(2)の Google Jamboard】

安定した生活をするため。	やりがいを持って仕事をしたいから。	自分の好きなことで人を笑顔にしたいから。	危ない賭けをしたくないから。	仕事が無くなったら困るから。	家族の生活を支える必要があるから。	綺麗ごとだけでは生きてはいけなから。	自分の生活が危くなるのは怖いから。
自分の趣味を仕事にしたいから。	楽しく仕事をしたいから。	好きな仕事もずっと好きでいられるから。	自分の生活を優先したいから。	好きなものでも安定していかないから。	自分の趣味に時間やお金がかかるから。	長続きするから。	生きていくためには我慢が必要だと思ふから。
ラーメン屋が3Rの運転手になりたいから。	好きなことを目指したいから。	モチベーションを高く持てるから。	周りの人を笑顔にできるから。	自分が楽しくないと続けられないから。	好きでなければ続けられないから。	生きていくためには嫌なことも努力していかなくてはならないから。	安定した生活を送りたいから。
自分が好きな仕事を続けられ、誇りをもてると思ふから。	好きな仕事でなければやめたいと思ふから。	生活を続けられなくなるのは怖いから。	好きなことでなければやめたいと思ふから。	自分が楽しくないと相手を楽しめないから。	仕事をする時間は人生の大半だから。	好きなことであれば、自分も幸せに生きたいと思ふから。	家族に恩返しをしたいから。
好きなことだけでは生きてはいけなから。	生活に困らないから。	やりがいを感じられて長続きすると思ふから。	楽しく仕事ができるから。	豊かな生活を送りたいから。	安定していても好きな仕事でなければ続けられないと思ふから。		

()

好きな仕事か安定かなやんでいる

3 年 組 番 名 前

テーマ	人はなぜ働くのか
-----	----------

授業のはじめは「人はなぜ働くのか」について

と思った。授業が終わって

と思った。

- ・将来、自分が職業を選択する際に大切なことはどのようなことでしょうか。

This image shows a blank sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.

- 今日の授業を振り返って、自分の取り組みを4段階で評価しよう。

1	新たな学びがあった。	A	B	C	D
2	自分の考えを発表することができた。	A	B	C	D
3	友達の考えを知ることができた。	A	B	C	D
4	今までの自分について振り返ることができた。	A	B	C	D